

競技力向上のための支援事業

強い東部を目指した競技力向上対策事業として、次の3事業に対して支援を行う。

1 各年代の強化

- 目 的 各年代（団体）別の強化・普及
概 要 東部陸協を構成する各年代（小学生・中学生・高校生等）で企画する各事業への補助
補助対象項目 指導者及び講師の旅費・日当・謝金・会場使用料・需要費（消耗品）等
補 助 額 30万円（1団体10万円）
各年度の支援事業

高体連－1月に実施予定の東部選抜合宿等に対する支援

中体連－種目別トレセン等に対する支援

小学生－少年団が計画している東部地区全体での普及事業に対する支援

2 各年代をつなぐ強化

- 目 的 小学生、中学生、高校生の各年代間の連携によるトレーニングの継続
概 要 複数の年代が1つの会場に集まって練習できる環境を整える。各地域（沼津・三島・田方・駿東・富士・富士宮・賀茂・東伊豆等）において、複数の年代が連携してできる環境を整えば、その地域の活動に補助する。
補助対象項目 会場使用料、指導者の旅費・日当等
補 助 額 1地域5万円を上限とする。
注意事項 少年団から中学生、中学生から高等学校へのスムーズなトレーニングの移行や、中学校に部活動が無い選手の受け皿として機能する。それぞれの年代が1団体ずつとならないように配慮する。

3 優秀選手・優秀指導者への支援

- 目 的 優秀指導者・優秀選手への報奨
概 要 各年代の全国大会（全国小学生交流大会、全中、高校総体、国体）で入賞した選手（リレー、駅伝はエントリー選手全員）とその指導者に、東部陸協オリジナルデザインのTシャツ（選手）とポロシャツ（指導者）を贈呈する。
補助対象項目 需要費（Tシャツ、ポロシャツ作成にかかる経費）
補 助 額 入賞者人数×3千円程度、指導者×4千円程度
そ の 他 指導者・選手の励み、ステータス（大きな試合で着るようなもの）としたい。

* 3事業で50～80万円の補助額となるが、計画書の提出を受けて本年度の会計年度内に支出し、実施報告は事業終了後、東部支部の常任委員会にて行うものとする。また、その際に補助金に残が生じた場合は次年度の会計に組み入れる。